

# interview × 3名の選手

ここからは、3名の方になぎなたの魅力や見どころなどについて、お話を聞きました。

1人目は桜山中学校出身で、川辺高校なぎなた部に所属する菅原永奈さんです。川辺高校なぎなた部は、県代表として全国大会に出場するなど、県内屈指の強豪校です。

——なぎなたを始めたきっかけは何ですか？

中学生の頃はソフトテニスをしていましたが、高校からは硬式テニスしなくなるので、他の部活に入ろうと思っていました。仲良くなった友達がなぎなたをやっていたことと、小さい頃に母から「なぎなたをやってみたら？」と言われていたことを思い出して、なぎなた部に入部しました。

——なぎなた部はどんな雰囲気ですか？

明るく、和気あいあいとしていて、楽しいです。試合競技の練習中は、激しく打ち合ったりすることもありますが、休憩中はずっとおしゃべりをしていきます。他の部活では味わえないようなこともできるので、本当に楽しいです。

——なぎなたを始めて、何か自分自身で変わったことはありますか？

よく「姿勢が良くなったね」とか、「背が高くなったね」と言わ

れるようになりました。

それから、なぎなたには色々な作法があるので、礼儀を身に付けたいと思うようになりました。授業中のあいさつの時意識してあいさつをしたりしています(笑)。

色々な面で良いことにつながっています。

——なぎなたの魅力は、どんなところですか？

試合競技で、「最低でも3分間は相手の目をしっかり見て、一本決めよう」と心に決めて、実際に打ち込んで決まった瞬間は、最高です。

演技競技では、全国大会の時に息を飲むような動きを見た時に、綺麗ななと思いました。しっかりと礼で始まり礼で終わる美しさや、姿勢がピンとしてかっこいいところもなぎなたの魅力です。

——最後に、今後の抱負を教えてください。

6月に高校総体(インターハイ)予選が予定されています。昨年は全国大会に出場することができ、一緒にベンチに座ってその雰囲気味わいました。6月の大会で3年生が最後の試合になるので、先輩と一緒に全国大会に出場できるよう、全力で頑張りたいと思います。

## interview ② 都道府県対抗 なぎなた大会 県代表選手

川辺高校教諭 高山裕司さん



2人目は、川辺高校なぎなた部の顧問で、第60回都道府県対抗なぎなた大会の鹿児島県代表選手でもある高山裕司さんです。

——高山さんは、剣道もされているそうですが、なぎなたを始めたきっかけは何ですか？

大学の授業でなぎなたをしたことが始まりでした。その後、大学院の時に都道府県のなぎなた大会や男子全日本選手権大会に出場したことがきっかけで、なぎなたをしています。ある日突然「大会に出ないか」と声がかかって、大会直前1カ月ぐらい練習して、試合に臨んだこともありました(笑)。

試合中の攻め方や駆け引きは剣道に似ていますが、なぎなたは打突部位に脛が加わることや間合、打ち方などが剣道と違います。違いも楽しさのひとつですね。

——なぎなた競技を見る時のポイントをお教えてください。

演技競技では、凛とした姿の中での美しくしなやかな動きに注目してみてください。試合競技では、演技競技にない力強さやスピード感、左右から繰り出される打突を見てほしいですね。

——今回の都道府県対抗なぎなた大会から男子の出場が認められたようですが、

海外では、男子の方がなぎなたの競技人口が多いようです。日本でもこれからどんどん男子の競技人口が増えてほしいと思っています。

——最後に、県代表選手として都道府県対抗なぎなた大会への意気込みをお願いします。

大会の出場は約20年ぶりぐらいなので緊張していますが、頑張りたいと思います。なぎなたを実際に見たことある人はほとんどいないと思いますので、ぜひこの機会に見に来てください。応援よろしくお願ひします。

## interview ③

### なぎなた歴 50年以上の 大ベテラン

鹿児島県なぎなた連盟理事長  
平山悦子さん



3人目は、鹿児島県なぎなた連盟の理事長である平山悦子さんです。中学校の頃からなぎなたを始めたという大ベテランで、指導者としても活躍しています。

——なぎなたの魅力は、どんなところですか？

私は古武道にとっても魅力を感じています。なぎなたは、古武道のひとつで、落ち着いてできることや袴や稽古着などもかっこいいです。昔は、練習に行く時に「嫌だな」と思いつながら行くこともありましたが、帰るときはなぜかすく爽やかな気持ちで帰るんですね。声を出したり、思いっきり動いたりして得

られる爽快感がなぎなたの魅力のひとつです。

——なぎなたをすることで、得られるものは何でしょうか？

礼儀正しく、人を思いやる心が養われることでしょうか。姿勢がよくなり、皆さん凛として美しいです。また、術後のリハビリとしても役立つと思います。

——来年、いよいよ国体が鹿児島県で開催されますが、鹿児島県チームとしての目標は？

もちろん優勝です。演技競技、試合競技の両方で優勝を狙っていきます。そのために今年の茨城国体では、入賞を目指してい

ます。数年前から、強化委員長を中心に県内はもちろん、県外も含めた強化合宿を行っています。これからますます県内選手の全体のレベルアップを図って、目標に向かっていきたいと思っています。皆さんの応援よろしくお願ひいたします。

——最後に、読者の皆さんへメッセージをお願いします。

ぜひ一度、なぎなたの試合を見に来てください。そして、実際になぎなたに触れてみてください。実際に見て、触れてみると分からない魅力がなぎなたにはあります。



やってみよう  
「なぎなた」!

国分中央高校なぎなた部

県内では4つの高校(川辺高校、国分中央高校、薩南工業、鹿児島城西)になぎなた部があるほか、鹿児島市や南九州市を中心に県内各地で、子どもから大人を対象になぎなた教室が開かれています。本市では、4月から「きばらん海クラブ」でなぎなた教室を開講しています。あなたも「なぎなた」始めてみませんか。

- 問合せ きばらん海クラブ(総合体育館内) TEL72-1116  
南九州スポーツクラブなぎなた教室 TEL56-1111  
大龍なぎなた教室(平山) TEL090-4346-7879  
名山スポーツクラブなぎなた教室(島中) TEL090-3328-7335  
なぎなた教室(国分中央高校 村松) TEL090-7530-1064

## 第60回都道府県対抗なぎなた大会

(第75回国民体育大会(燃ゆる感動かごしま国体)なぎなた競技リハーサル大会)



47都道府県から成年の選手・監督が参加し、演技競技と試合競技(団体試合・5人)が行われます。今大会より男子選手の参加も認められ、これまでと違った戦いが展開されます。

- 期日 5月25日(土)、26日(日)  
■会場 枕崎市立総合体育館  
■日程

- 5月25日(土)  
午前9時～ 開会式  
午前9時45分～ 公開演技(枕崎火の神太鼓保存会)  
午前10時10分～ 演技競技(1回戦～決勝戦)  
午後0時30分～ 試合競技(1回戦～3回戦)  
5月26日(日)  
午前8時45分～ 試合競技(準々決勝戦～決勝戦)  
午前10時40分～ 閉会式

■問合せ 保健体育課国体推進係 TEL72-0170

今回の特集をとおして、なぎなたのことを少しでも知ってもらえたでしょうか。5月25日、26日には、第60回都道府県対抗なぎなた大会が開催されます。そして、来年の10月には第75回

国民体育大会(燃ゆる感動かごしま国体)なぎなた競技が開催されます。枕崎市開催の「なぎなた競技」を盛り上げるために、皆さんの応援をよろしくお願ひします。